

愛されるクリニック へ日々努力



大阪協会
則岡有佳
(のりおか・ゆか)

皮膚科クリニックを開業し今年の10月で2年が経ちました。

開業時は子どもが5歳と1歳でした。もともと1人目の出産後3カ月で大阪警察病院で常勤復帰し、当直もしていたため体力には自信がありました。開業後1年は毎日が地獄のようでした。

苦労は医療行為とはちがうところからやってきました。経営に関して知識はゼロ、スタッフ教育やシステムも行き当たりばったり。自分の休診日には勉強のため堺市立総合医療センターで外来勤務。仕事も精一杯し、家に帰ると育児と家事が待っており全く休めない日々でした。子供を寝かしつけながら寝てしまひ、また起きて家事の残りをし、たまっている仕事をするためにPCに向かってみても、またすぐ眠ってしまっているような状態でした。食事の用

意もなかなかできず、お弁当を届けてもらっていたが子供達は手をつかず(笑)、泣く泣く前日にご飯の用意をし続けるはめになりました。

辛いなことに、皮膚科という仕事はとても楽しく、こんなに魅力的な科であるとは、志望した時には思いませんでした。仕事をすればするほど楽しくなり、今では自分には天職だと思つています。

患者さんから「先生のところに来てよかった」と笑顔で帰っていつてもらえると、また明日も頑張ろうと思えます。

「毎日120%で頑張る」をモットーに手抜きせず、主婦+ママ+開業医として頑張つています。まだまだ皮膚科医として未熟なので、休診日の勉強の場を来年1月から大阪医療センターに変え、修行を続けてまいります。これからも日々精進し続けながら、1年ごとに設定している目標をクリアし、地域の皆様にご信頼される皮膚科クリニックを目指して努力し続けます。

大阪医科大学卒業。大阪大学医学部附属病院皮膚科入局後、大阪大学医学部附属病院、NTT西日本大阪病院、大阪警察病院、住友病院を経、2015年10月8日尾市皮久宝寺駅前のにりおか皮膚科クリニック開院。

毎日がトラブル続きで、周りの先輩開業医の先生方をはじめ色々な方に助けていただいていた。とか2年が過ぎました。少しずつ自分の中でもペースがつかめるようになりまし。